



平成 20 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 サ ダ マ ツ  
代表者の役職氏名 代表取締役 貞松 隆 弥  
社 長  
( J A S D A Q ・ コード 2 7 3 6 )  
問い合わせ先 執行役員 磯野 紘 一  
管理部長  
電 話 番 号 0 3 - 5 7 6 8 - 9 9 5 7

### 平成 20 年 8 月 期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年8月期（平成19年9月1日～平成20年8月31日）の業績予想について、平成19年10月26日付当社「平成19年8月期決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 1. 平成 20 年 8 月 期 連結業績予想の修正等

(1) (平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	7,900	170	60	20
今回修正 (B)	8,200	185	125	115
増減額 (B-A)	300	15	65	95
増 減 率	3.8%	8.8%	108.3%	475%

#### (2) 修正理由

売上高につきましては、82 億円 (当社予想比：3 億円の増加 3.8%増) の見込であります。都市型店舗の売上高が当初想定以上に増加する見込みによるものです。

営業利益につきましては、本社機能統合による経費削減等の効果により、1 億 85 百万円 (当社予想比：15 百万円の増加 8.8%増) となる見込みであります。

経常利益につきましては、上記の理由に加え当初市場金利の上昇による支払利息の増加を見込んでおりましたが、市場金利が上昇しなかったこともあり、1 億 25 百万円 (当社予想比：65 百万円の増加 108.3%増) となる見込みであります。

当期純利益につきましては、上記の理由に加え中長期計画を見直し、中長期での利益増加が見込まれることにより、当期において利益規模の増加傾向を踏まえた繰延税金資産に対する評価性引当金を見直し、法人税等調整額 (益) を計上する見込みとなり、1 億 15 百万円 (当初予想比：95 百万円の増加 475%増) となる見込みであります。



(3) ご参考：前期の実績（平成18年9月1日～平成19年8月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期(9/1～8/31)	8,018	△165	△215	△546

## 2. 平成20年8月期 単独業績予想の修正等

(1) （平成19年9月1日～平成20年8月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	7,700	180	70	30
今回修正(B)	8,000	210	160	140
増減額(B-A)	300	30	90	110
増減率	3.9%	16.7%	128.6%	366.7%

(2) 修正理由

売上高につきましては、都市型店舗の売上高増加が郊外型店舗の売上減少を吸収し、80億円（当社予想比：3億増加 3.9%増）となる見込であります。

営業利益につきましては、本社機能統合による経費削減等の効果により、2億10百万円（当社予想比：30百万円の増加 16.7%増）となる見込みであります。

経常利益につきましては、上記理由に加え当初市場金利の上昇による支払利息の増加を見込んでおりましたが、市場金利が上昇しなかったこともあり、1億60百万円（当社予想比：90百万円の増加 128.6%増）となる見込みであります。

当期純利益につきましては、上記の理由に加え中長期計画を見直し、中長期での利益増加が見込まれることにより、当期において利益規模の増加傾向を踏まえた繰延税金資産に対する評価性引当金を見直し、法人税等調整額（益）を計上する見込であり、1億40百万円（当初予想比：1億10百万円の増加 366.7%増）となる見込みであります。

(3) ご参考：前期の実績（平成18年9月1日～平成19年8月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期(9/1～8/31)	7,951	△19	△60	△442

注) 業績修正につきましては、本資料の発表日現在における諸前提に基づいて算出しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上